

疼痛治療を受けられる

説明医師

様へ

看護師

月日	月 日	月 日～ 月 日	月 日
経過	入院日	2日目～6日目	退院日
目標	○鎮痛薬の特性を理解し、効果的に服用し痛みを緩和できる ○眠気・吐き気・便秘の症状を最小限にできる ○痛みと治療の日記をつけることができる		
検査	必要に応じて採血など行います 		
食事	制限はありません		
	食事は 自宅で	     	
処置・観察	リストバンドを装着します (退院日まで装着します)		退院時にリストバンドを外します
内服	鎮痛薬と副作用対策のお薬がはじまります  常用薬のある方は看護師に申し出てください		
行動	制限はありません 		
説明	医師より説明 疼痛治療について 		医師より説明 退院後の治療について 
	看護師より説明 痛みの評価方法の説明  痛みの日記の記載 		看護師より説明 退院指導 
	薬剤師より説明 お薬や副作用について 		

- * 入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。
- * 入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- * 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- * この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。

34-R52-1

2019. 10. 3 版
京都第一赤十字病院